

安佐医師会サーベイランス週報 第43週 平成24年10月22日(月)～平成24年10月28日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4	5	2	2	4	5	2	1	1	25		
	対象人口	70,301名	83,657名	36,558名	43,980名	57,838名	65,649名	20,919名	9,158名		388,060名		
	定点数当り人口	17,575名	16,731名	18,279名	21,990名	14,460名	13,130名	10,460名	9,158名				
1	RSウイルス感染症	1		1		2				1	5	↓	<p>【第43週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>1. RSウイルス感染症:9→5件と減少 3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:9→11件 4. 感染性胃腸炎:57→55件 12. インフルエンザ:0件 20. マイコプラズマ肺炎:5→3→12件と増加</p> <p>&lt;インフルエンザ情報&gt; ・広島市定点(43週):0件 ・全国(42週):沖縄1001人(36週)→→→108人(定点1,81)</p> <p>★広島市の2004/5～2011/12定点報告数より算出(新型インフル年度は除く)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定点当り0.1から1.0(流行入り)になるまでの平均期間:約4週</li> <li>・定点当り0.1から10(注意報)になるまでの平均期間:約8週</li> <li>・定点当り0.1からピークになるまでの平均期間:約10週</li> </ul> <p>【定点当りの報告数から流行入り、注意報、ピークまでの期間の予測図】</p>
2	咽頭結膜熱						2				2	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2		2		3	4				11	↑	
4	感染性胃腸炎	9	3	9		12	21		1		55	↓	
5	水痘	4	2			1					7	→	
6	手足口病												
7	伝染性紅斑												
8	突発性発しん	3	2		1		1				7	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ				1		1				2	↑	
11	流行性耳下腺炎												
12-A	インフルエンザ(A型)												
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎												
15	麻疹												
16	風疹												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎	5		2	2	1				2	12	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		24	7	14	4	19	29		1	3	101	↑	

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風疹、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報  
保健センターへの届出用紙有り

・安佐地区の定点報告数が週3人になると、約1ヶ月後に流行入り、その1か月後に注意報となりその2週間後には早やピークとなる事が予測されます